CompTIA®

Advancing the Global IT Industry

About CompTIA

CompTIAは、1982年、IT業界の要請から発足したワールドワイドで活動をする非営利のIT業界団体です。

米国シカゴ本部を中心に世界に10の拠点を広げ、2001年に日本支局が設立されています。

ITに携わる企業や個人の利益を高めるため、「Educate＝教育」、CompTIA認定資格での「Certify＝認定」、IT業界の声を反映しIT政策に反映するための「Advocate=政策支援活動」、IT業界への「Philanthropy＝社会貢献」の4つを柱として活動を続けています。

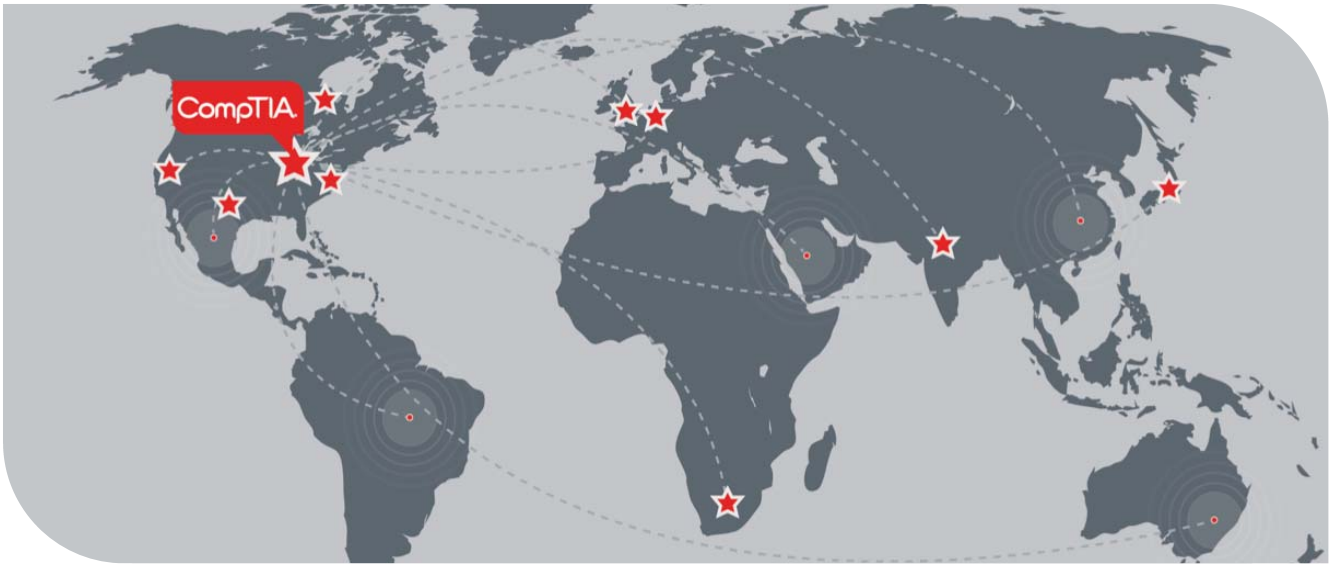
Educate ：教育
The IT Channel

Certify ：認定
The IT workforce

Advocate ：政策支援
On behalf of the industry

Give Back：社会貢献
Through Philanthropy

CompTIA Overview



メンバー

CompTIAは、ワールドワイドで2,000社を超えるメンバー企業とパートナーシップを結んでいます。

パートナー

ワールドワイドで、3,000を超えるCompTIAパートナーよりトレーニングが提供されています。

認定資格

CompTIA認定資格試験は、ワールドワイドで、100ヶ国以上の国と地域で提供されています。

History of CompTIA

1982
「Association for Better Computer Dealers（ABCD）」が5社のコンピュータ販売会社により設立。この年の終わりには、20社のメンバーに発展。

1984
この年、初のメンバーカンファレンスがブレーカーズホテルで開催。この場所からインスピレーションを受け「Breakaway」というカンファレンス名が付けられる。

1985
ABCDは、シカゴに本部を設立。様々なメンバープログラムの提供を開始。

1989
1,000社のメンバーを超え、ABCDはIT業界の横断的な認定プログラムを開発。

1991
ミネソタ州での独占禁止法を覆すことができたことから、Public Policy（公共政策）は、主要な活動の一つとなる。

1993
CompTIA A+の提供が開始。
また、合わせて、ABCDは、Computing Technology Industry Association（CompTIA）と名称を変更。

1997
CompTIAは、教育財団を設立し、これが現在の50,000人にもおよぶA+認定者の礎となる。

1999
CompTIA Network+がネットワークエンジニア向けに提供開始。

2000
活動をワールドワイドに広げるため、ロンドン、南アフリカ、カナダ、オランダにオフィスを開設。
教育財団は、「Creating Futures」財団を設立。

2002
20周年。
IT業界の成長に合わせ、CompTIA Security+の提供が開始。

2001
日本国内のIT市場活性化のため日本支局を開設。

2004
東南アジアのメンバーにサービスを提供するためシンガポールへ拠点を拡大。

2006
CompTIA RFID+の提供が開始。
中国、インドにオフィスを開設。

2007
CompTIA Security+がワールドワイドで30,000人の認定者を突破。

2008
CompTIA PDI+の提供が開始。プリンターやドキュメントマネジメントに関するスキルを問う認定資格として多くの取得者を輩出。

2009
Strata IT Fundamentals認定資格の提供を開始。
CompTIA Authorized Partner Program（CAPP）のコンテンツ、トレーニング、デリバリーパートナーの枠組みを刷新。

2010
CompTIA認定資格の一部の認定資格に有効期限を付与を発表。これに伴い、CompTIA継続教育プログラム（CompTIA Education Program）を導入。
CompTIA Linux+ powered by LPIの提供が開始。

2011
CompTIA Healthcare IT認定資格とCompTIA Cloud Essentialsの提供を開始。

2012
CompTIAとしては、初めてのMasterレベルの認定資格 CompTIA Advanced Security Practitionerの提供開始を発表。情報保証に関する人材を対象とした認定資格。

2013
CompTIA Cloud+認定資格とCompTIA Mobility+認定資格の提供を開始。
CompTIA認定資格は、15万人以上に取得される認定資格となる。また、CompTIAコミュニティは、ワールドワイドで3,000を超えるパートナー、2,000を超えるメンバーが参加するコミュニティに発展。

2014
CompTIA A+の認定者が100万人を突破。

CompTIA CertMasterの提供を開始。

About CompTIA Certification

1993年より提供開始されているCompTIA A+をはじめとするCompTIA認定資格は、業界エキスパートにより開発され、実践力、応用力を評価する認定資格として、法人を中心にワールドワイドで200万人以上に取得されています。

CompTIA認定資格のIT業界各社の協力による試験開発のプロセスの信頼性と有効性が認められ、米国規格協会（ANSI）により、ISO17011/17024に認定されています。

ベンダーニュートラル / テクノロジーニュートラル

CompTIA認定資格は、ベンダーニュートラル、テクノロジーニュートラルな認定資格です。中立的な立場で、ITスタッフがそのキャリアにおいて必要とするスキルを提供します。

世界的評価

CompTIA認定資格は、業界の業界による業界のための認定資格です。試験作成委員会が中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、現場関係者により開発が進められます。この試験開発のプロセスの信頼性と有効性が認められ、米国規格協会（ANSI）により、ISO17011/17024に認定されています。

グローバル

CompTIA認定資格は、100以上の国と地域で配信され（2015年4月現在）、グローバルスタンダードとして認知されている認定資格です。
CompTIA認定資格を取得することで、日本国内だけでなく、世界中にスキルを証明することを可能にします。

スコープ

CompTIAは、エントリーレベルの人材からエキスパートの人材まで、様々なIT業務や時代のニーズに即した人材を効率的に育成すること目的とした認定プログラム、スキル診断を提供しています。

キャリアパス / ロードマップ

CompTIA認定資格を取得することにより、他認定ベンダーから提供されている認定資格へのキャリアパスを作ることができます。例えば、他ベンダーで提供されている認定資格の必要科目の試験を免除されたり、実務経験を免除されるなどのキャリアパスがあります。

200万人の認定者（2015年6月現在）

ワールドワイドで取得されているCompTIA認定資格の取得者数です。

ワールドワイドで16業務分野の認定資格を提供

このうち、12業務分野の認定資格試験を日本語試験として提供しています。
また、CompTIA日本支局発のスキル診断として「ビジネス・コミュニケーション・スキル診断（BCSA）」も提供しています。

CompTIA Certification Catalog

CompTIA認定資格は、ITキャリアを積む上で必要不可欠となるスキルを育成します。

CompTIA A+

CompTIA A+は、20年以上、エンジニアに必要なスキルとして活用されている認定資格です。
現在のハードウェア、OSに加え、モバイル機器、プリンタの管理運用スキルやソフトスキルについても網羅しています。パフォーマンスベース問題では、より実践に即したスキルを評価します。

CompTIA Network+

CompTIA Network+は、ネットワークの実装、サポート、メディアとトポロジー、プロトコルなどの技術要素に加え、業界標準となる運用手順などについてのスキルを証明します。パフォーマンスベース問題では、ネットワーク関連のスキルと共に、ネットワークセキュリティに関連したスキルを証明できます。

CompTIA Security+

CompTIA Security+は、様々なベンダーから提供されている製品に横断的に必要となるITセキュリティのベストプラクティスとなるスキルを証明します。パフォーマンスベース問題では、ネットワークセキュリティ、コンプライアンス、運用上のセキュリティの維持、脅威と脆弱性、アプリケーションやホストセキュリティなどのスキルを証明できます。

CompTIA Cloud+

CompTIA Cloud+は、クラウド環境におけるセキュアな実装、運用管理に必要とされるスキルや知識を証明します。

CompTIA Cloud Essentials

CompTIA Cloud Essentialsは、ビジネスの観点からみたクラウドのメリットや、クラウド環境への移行と管理に必要となるスキルと知識を証明します。

CompTIA Server+

CompTIA Server+は、インストール、アップグレード、設定、トラブルシューティングといった一般的なサーバー構築/運用のスキルに加え、障害復旧や災害対応などのスキルを証明します。

CompTIA Project+

CompTIA Project+は、プロジェクトの開始、計画、実行、変更、サポート、終結などのそれぞれのフェーズで必要となるマネジメントスキルを証明します。
CompTIA Project+の取得は、組織や部門においてプロジェクトマネジメントの共通認識を作る効果的、かつ最も近道となる方法です。

CompTIA Mobility+

CompTIA Mobility+は、モバイルデバイスの管理、トラブルシューティング、セキュアな環境の維持などのスキルを証明します。需要の高まるモバイル環境での必要となるスキルセットとして活用いただけます。

CompTIA IT Fundamentals

CompTIA IT Fundamentalsは、コンピュータのハードウェア/ソフトウェア、互換性、セキュリティ、予防保全やグリーンITなどの基本的な知識を証明します。

CompTIA CDIA+

CompTIA CDIA+は、企業におけるデジタルイメージとコンテンツ管理システムの計画、設計、実装のベストプラクティスとなるスキルを網羅しています。

CompTIA CTT+

CompTIA CTT+ (Certified Technical Trainer) は、インストラクターに求められるコアスキルとアクション、ふるまいなどを評価します。認定インストラクターは、事前準備、プレゼンテーション、コミュニケーションと授業の円滑化において優れたパフォーマンスを発揮します。

CompTIA CASP

CompTIA Advanced Security Practitioner (CASP)は、組織における高度なITセキュリティの要件を満たす人材育成のために設計されており、少なくとも5年間以上のITプロフェッショナルとしての経験を持つ事をお勧めしています。
CASP認定資格は、セキュリティに関して横断的に最重要な判断を下すことができ、複雑な環境において明確なソリューションを実装できる人材を対象としています。（日本語試験未対応）

CompTIA Linux+ POWERED BY LPI

CompTIA Linux+ Powered by LPIは、システム設計、GNU/UNIXのコマンド、ユーザーインターフェース、Linuxのインストールと管理運用に関するスキルを証明します。（日本語試験未対応）

CompTIA Healthcare IT Technician

CompTIA Healthcare IT Technicianは、IT業界の中でも最も成長著しい分野の一つであるITを活用したヘルスケアシステムにおいて求められる実装、展開、サポートなどのスキルを証明します。（日本語試験未対応）

CompTIA®

CompTIA日本支局
www.comptia.jp